

交通事故発生状況（令和7年10月末現在）

1 交通事故発生状況

(1) 全国及び管内各県の死者数

区 分	令 和 7 年	令 和 6 年	増 減 数	増 減 率
全 国	2,005	2,128	- 123	- 5.8%
管 区 計	241	261	- 20	- 7.7%
富 山	20	18	+ 2	+ 11.1%
石 川	27	24	+ 3	+ 12.5%
福 井	19	20	- 1	- 5.0%
岐 阜	43	48	- 5	- 10.4%
愛 知	84	115	- 31	- 27.0%
三 重	48	36	+ 12	+ 33.3%

(2) 県下の交通事故発生状況

区 分	人 身 件 数	死 者 数	負 傷 者 数	
			重 傷 者 数	
令 和 7 年	2,302	43	2,822	331
令 和 6 年	2,304	48	2,833	278
増 減 数	- 2	- 5	- 11	+ 53
増 減 率	- 0.1%	- 10.4%	- 0.4%	+ 19.1%

注:令和7年の人身件数・負傷者数は速報値。]

(3) 月別死者数

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令 和 7 年	4	1	7	3	3	6	5	8	3	3	—	—
令 和 6 年	6	6	3	1	4	8	3	6	6	5	10	12
増 減 数	- 2	- 5	+ 4	+ 2	- 1	- 2	+ 2	+ 2	- 3	- 2	—	—

(4) ブロック別死者数

区 分	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛驒	高速隊
令 和 7 年	17	7	6	9	2	2
令 和 6 年	12	9	8	9	6	4
増 減 数	+ 5	- 2	- 2	0	- 4	- 2

(5) 年齢層別死者数

区 分	こども	高校生	若年者	25～59歳	60～64歳	高齢者
令 和 7 年	0	1	2	7	0	33
令 和 6 年	1	0	0	14	4	29
増 減 数	- 1	+ 1	+ 2	- 7	- 4	+ 4

2 死亡事故(43件、43人)の特徴

今年の死亡事故は43件43人発生し、前年同期より2件5人減少している。
岐阜県の全国順位(ワースト)は、死者数18位、増減数26位、増減率25位。
また、人口10万人当たりの死者数は2.24人、ワースト17位。(全国平均:1.62人)
※ 人口10万人当たりの死者数は、R6.10.1現在の推計人口により算出

(1) 高齢者の死者が約8割

高齢者の死者が33人で、前年同期より4人増加し、全死者(43人)の76.7%を占め、このうち歩行者が12人と全高齢者の36.4%を占める。
また、75歳以上の高齢者が21人で、全高齢者の63.6%を占める。

(2) 歩行者・自転車の死者があわせて約5割

歩行者の死者(13人)と自転車の死者(8人)をあわせて21人で、前年同期と同数(歩行者2人・自転車+2人)であり、全死者の48.8%を占め、このうち高齢者の死者が19人(歩行者12人・自転車7人)と大半を占める。

(3) 高齢運転者による事故が3割強

高齢運転者による事故が13件で、前年同期より4件増加し、全運転者事故(38件)の34.2%を占め、このうち昼間の事故が10件、単独事故が7件である。
また、75歳以上の運転者による事故が5件で、全高齢運転者事故の38.5%を占める。

(4) 飲酒関係事故が増加

飲酒運転での事故が5件で、前年同期より3件増加し、全事故(43件)の11.6%を占める。

《 その他 》

○ 若年運転者事故が3件で、全運転者事故(38件)の7.9% [前年同期:2件・4.9%]

○ シートベルト非着用者は4人で、自動車乗車中死者(12人)の33.3% [前年同期:9人・47.4%]

注:若年は24歳以下、高齢は65歳以上をいう。夜間は日没から日の出までをいう。
運転者事故は原付以上運転者が第1当事者(主たる原因)となった事故をいう。
飲酒関係事故は原付以上の第1当事者が飲酒状態による事故で検知不能を含む。

3 「30日死者」(24時間を経過し30日以内に死亡した者)

30日死者は3人で、前年同期より4人減少している。 ※ 10月末で死亡を確認したもの。

【過去10年間の死者数推移】

年 別	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
10 月 末	79	72	67	68	70	36	50	59	45	48	43
年 間	106	90	75	91	84	43	61	75	50	70	...